

第四七回日本国語教育学会

西日本集會沖繩大会 開催案内

一、日時 二〇二三年六月一七日(土) 九時五〇分～一六時三五分

二、開催形式・場所 対面

沖繩産業支援センター大ホール

(〒901-0151 沖縄県那覇市小禄一八三-1)

※会場までのアクセスについては、下

記のQRコードよりご確認ください。

※昼食は、各自でご用意ください。

三、大会テーマ 「主体的・対話的で深い学び」を実現する

授業づくり



四、大会日程

九時三〇分～ 受付

九時五〇分～ 開会行事

十時〇〇分～ ご挨拶 三浦 和尚(愛媛大学名誉教授)

「西日本集會の歩みと沖繩大会開催にあたって」

十時二〇分～十二時二〇分 シンポジウムⅠ 地域教材と単元の開発

小学校 伊藤 正紀(那覇市立城南小学校)

「単元 大発見! ワッターくがぬむん(私たちの黄金物」

宝物)を紹介し合おう! 国語科を軸とし、地域に愛着や

誇りをもつ子どもを育成する教科横断的な学び」

中学校 名富 綾乃(浦添市立浦西中学校)

「琉歌の鑑賞から創作へーテキスト開発と授業の実際」

高等学校 西岡 華穂子(沖縄県立普天間高校)

「言語文化として読む漢詩ー琉球漢詩を教材とした古典

Bの授業展開」

(指定討論者)

渡邊 春美(高知大学名誉教授)

植山 俊宏(京都教育大学)

田場 裕規(沖繩国際大学)

十三時三〇分～十五時三〇分

小学校

シンポジウムⅡ 自立した読み手を育てる文学の授業

我那覇 翔太(琉球大学附属小学校)

「仲間と夢中になれる文学の授業ー子どもの問いで紡ぐ

「たずねびと」の実践」

諸喜田 峰子(那覇市立垣花小学校)

「みんなで作る『物語を読むまほうのかぎ』ー小学三年

生の年間指導を通して」

コメント

問いの観点から 桃原 千英子(沖繩国際大学)

学習評価の観点から 高瀬 裕人(琉球大学)

(指定討論者) 山元 隆春(広島大学)

(コーディネーター) 村上 呂里(琉球大学)

十五時四〇分～十五時四五分

講演者の紹介 武藤 清吾(琉球大学名誉教授)

十五時四五分～十六時二五分

講演 「これからの国語教育の課題と展望」

桑原 隆(筑波大学名誉教授・日本国語教育学会会長)

十六時三〇分～十六時三五分 閉会行事

五、参加費 二〇〇〇円(資料代含む)(事前申込制・先着一五〇名)

六、参加申込方法 下記QRコードからお申込みください。

七、お問い合わせ先

琉球大学・高瀬 裕人 (tyujin@edu.u-ryukyuu.ac.jp)

大会実行委員会

(実行委員長) 村上 呂里 (副実行委員長) 金城 江利子・高瀬 裕人

栗国 哲郎・新垣 真・伊藤 正紀・我那覇 翔太・金城 睦・桃原 千英

子・名富 綾乃・中山 睦子・古堅 裕之(五十音順)

